

平成29年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「タフィーラ県幼稚園児通園バス整備計画」
バス供与式典

2019年4月23日、日本政府の草の根人間の安全保障無償資金協力の枠組みにより実施された「タフィーラ県幼稚園児通園バス整備計画」のためのバス供与式典が実施されました。

本計画は、1967年の設立以来、ヨルダンの首都アンマンから約185km南に位置するタフィーラ県にて貧困層の家庭を支援する活動を行ってきた実績のあるNGO「ゼイン・アルシャラフ女王慈善協会」に、同団体が運営する幼稚園へ通園バスを配備することにより、幼児の教育機会提供の促進に寄与することを目的としています。また、通園時間以外は同団体が貧困層の女性を対象に提供している職業訓練への移動手段としても使用される予定です。

同式典では、アブダッラー アル・スクール 社会開発省タフィーラ支部長の立ち会いの下、多田公使参事官よりユスラ・アッシュェバイラット理事長へ通園バスを供与し、出席者からは、日本の支援に対する感謝の言葉が述べられました。

多田公使参事官による挨拶



式典出席者
(アッシュェバイラット理事長、
多田公使参事官、スクール支部長)



バスの供与



幼稚園児と交流を図る多田公使参事官

